

内視鏡検査(上部消化管内視鏡) 胃カメラ検査について



医療法人社団 清澄会
ミタ二病院

対象となる主な症状

- **みぞおちの痛みや不快感**
胃潰瘍や胃炎の可能性があります。
- **慢性的な胃もたれ・食欲不振**
消化不良、慢性胃炎、又はがんの初期症状のこともあります。
- **胸やけ・酸っぱいものが上がってくる感じ(逆流)**
逆流性食道炎が疑われます。
- **黒っぽい便(タール便)**
消化管で出血している可能性があります。
- **吐き気・嘔吐が続く**
胃の出口が狭くなっていたり、腫瘍がある可能性があります。
- **急激な体重減少**
胃がんなどの重大な病気のサインかもしれません。
- **貧血や鉄不足が原因不明**
胃や十二指腸からの出血の可能性があります。
- **胃の検診(バリウム)で異常を指摘された**
胃カメラで詳しく調べる必要があります。

胃カメラ検査の重要性について

がんの早期発見

特に胃がんは初期には自覚症状が少ないため、カメラで直接観察することで早期に見つけられます。早期の胃がんなら内視鏡だけで治療可能なこともあります。

慢性的な症状の原因がわかる

胃痛、胸やけ、吐き気、食欲不振などの症状があるとき、胃カメラで原因(胃潰瘍・逆流性食道炎など)を特定できます。

ピロリ菌感染の確認・治療後のチェック

胃がんの原因にもなるピロリ菌感染の有無を調べたり、除菌後の経過観察に役立ちます。

組織を採取して詳しく調べられる

気になる部分があれば、その場で組織を少し取って、がんやその他の病気かどうかを詳しく調べることができます(生検)。

検査の精度が高い

他の検査(バリウム検査など)に比べ、病変を直接見られるため、診断の正確さが高いです。

検査までの流れ



1 検査前の注意

- **前日の21時以降は、食事をしないでください。**
当日はコップ1杯の水以外は摂らず、抗不整脈薬、降圧剤等の心臓の薬、精神科の薬以外は飲まないでください。
また内服されている薬の一覧表か現物をご持参ください。また脳血栓や心筋梗塞等で血液が固まりにくくなる薬を服用されている方は、前もってお知らせください。
- 禁煙されている方は、朝から禁煙してください。
- 義歯をされている方は検査直前に義歯を外し、女性の方は口紅を落としてください。
- 体を締め付けない楽な服装でご来院ください。
(健康診断の場合は検査着をお渡しします。)

当日は
コップ
1杯の水



21時以降は
食事をとらない



2 検査後の注意

- 喉に麻酔が効いていますので、**検査後1時間は絶対絶食です**。少量の水分を飲み込み、むせなければ食事をしてかまいません。
- 注射の副作用でしばらくの間ふらついたり、焦点が合いにくくなる場合があります。喉に違和感が続きますので、よくうがいをしてください。
- 組織検査を受けた方は、当日飲酒を避け、刺激が少なく、消化の良いものを食べるように心がけてください。

偶発症について

細心の注意を払って検査を行います。この検査ではのどの麻酔薬によるショック、内視鏡検査・組織検査による出血や穿孔などが起こる可能性があります。
気になる症状があれば当院にご連絡ください。

※ 気温が高い日などは、汗で水分が失われますので、2時間前ならば、のどが渇かないように少量ずつこまめに水分補給をしてください。

ご不明点がございましたら、**お気軽にお問い合わせください。**

平日 9:00 ~ 17:00

休診日: 日・祝祭日・木曜日午後



【健診直通】

TEL. 087-864-8821

下記の薬剤を服用されている方は、

検査日までに所定の期間主治医の許可を得て、薬剤の服用を中止してください。

内視鏡的組織生検時、出血しやすく、出血が止まらない場合もあります。

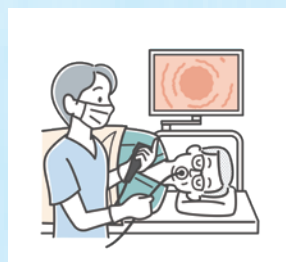
商品名		休薬期間
抗凝固剤	ワーファリン等	3～4日
抗血小板剤	バイアスピリン	3～7日
	パファリン	
	パナルジン	5～7日
	クロピドグレル（プラビックス）	5～7日
	ドルナー	1～2日
	プロサイリン	
注射剤	アンブラーグ	2日
	ペルサンチン等	
	ヘパリン	事前の中止
	ウロキナーゼ等	処置前の投与の中止



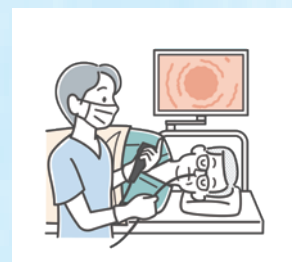
局所麻酔について

上部消化内視鏡検査（胃カメラ）を行う際、経口の場合は咽頭、経鼻の場合は鼻腔に局所麻酔をします。以前歯医者等で行った際に体調が悪くなったことがある場合、この麻酔ができない可能性がありますので、事前にご連絡ください。

※現在、胃カメラ検査を医師1名で対応しております。医師の都合により日にちの変更をお願いする場合がございます。予めご了承ください。



経口の場合は咽頭



経鼻の場合は鼻腔

胃カメラ検査をされる方へお願い

昨年度、胃カメラを予約をお取りしているお客様の中で日程の忘れ等で健診当日にキャンセルをせざるを得ない事例が多く生じました。

皆様も感じておられると存じますが現在胃カメラのご予約が非常に取りにくい状況となっております。

1人でも多くの方に胃カメラの検査をご提供できればと考えておりますのでご協力の程よろしくお願い申し上げます。

会社様の御担当者様からご予約をして頂いた場合

御担当者様の

方で日程の確認をしていただき健診日に近いお日にちでご本人様にアナウンスをして頂くなどのご協力をお願いいたします。

受診者本人からご予約をして頂いた場合

事前にご送付する準備物を十分ご確認ください、日程管理の徹底をお願いいたします。

キャンセルや日程の変更が必要となった場合は分かった時点でご連絡ください。

ただし空き状況により変更の希望日に対応ができない可能性も十分ございますのでご了承ください。

※体調不良のようなやむを得ない場合は無理をせずご連絡ください。

既にご協力いただいている会社様や受診者様におかれましては心より感謝申し上げます。当院の都合により受け入れが不可能な日や、お日にちの変更をお願いする可能性もある中で大変恐縮ではございますが上記の件につきましてご協力の程よろしくお願い申し上げます。